

## 年金とくらし守れ 請願大運動

# 安倍首相への『直訴』の声、痛切、怒り

(請願書に記載された「私の訴え」の一部です。)

○無年金、低年金者の実態は深刻です。生活保護制度を利用せざるを得ない高齢者が利用者全体の43%~45%を占めています。国民の安全な暮らし、健康を守ることが日本の経済を発展させる根本です。

○公的年金の株式運用拡大は、危険です。厚生年金基金は多額の損失を抱え、昨年の法改正で解散か他の企業年金へ移行し、消滅しつつあります。危険な運用で悪化すれば、給付の削減と国民負担の増加につながります。年金を株価対策の道具にしてはいけません。

○今までつましく生活して、やっと73歳まで生きてきました。この先、年金削減され、消費税が10%も増税されたら、もう生活できません。オスプレイ1機減らすだけでも高齢者の福祉はずっと良くなります。

○80代の夫婦です。働ける時は、主人は一生懸命残業して、私もいろいろの仕事をして子どもを育て、年金を掛けました。歩いて1時間もかかる区役所に届け、主人が店をはじめてから、きつけれど、家族と店の人ががんばり、年金を受けるのも先に延ばして、80過ぎて頂くのを楽しみにして生活も切り詰めているのに、これ以上引き下げないで欲しい。

○一ヶ月7万円の生活をしています。食材を求めて買い物にスーパーへ計算しながら消費税も計算して歩く姿を想像して下さい。これ以上の年金削減はやめて下さい。

○女性の年金額は本当に低いです。まじめに長年働いてきても、老後は心配です。今は健康でも、医者通いや入院などとなったら、わずかの貯えもすぐ底をつくと思います。

○83歳の高齢になりました。身体の具合、頭、手、腰、ひざと全身にきています。年金削減は生命にかかわってきます。是非とも中止してください。

○安倍さん。あなたは、集団的自衛権の行使は“国民の生命と財産を護るためだ”と強調しますが、あなたの想定している外国からの攻撃ではなく、年金改悪、消費税増税攻撃こそ、国民の生命を脅かすものです。武力で平和を確立する発想から国民の生命・財産を守る発想は生まれません。

○これ以上の年金削減は死ねと言っているようなものです。病気にもなれず、もし入院などしても治療もできないでしょう。食料品の実質の値上がりはすさまじく、去年98円で買えたサバの缶詰は姿を消し、このまま年金が下がり、消費税増税になれば、納豆しか食べられなくなりそうです。困るの最上級です。

○安倍首相は1月、年金運用の見直しを表明しました。積立金を株価つり上げに利用しようとするものです。これはアベノミクスを支持させるための国家的な株価操作です。20

12年、全国の企業年金から預かった1千億円を超える資金が消えていた事件もあるように、投機的な金融市場への投資は高いリスクを伴います。

○少子高齢化問題は、30年前から心配されていたことなのに、歴代の政権はこれといった対策もとらず、今日に至った。その失政のつけを高齢者に押しつけるのは許せません。我慢も限界です。

○もうこれ以上年金が引き下げられたら、暮らしていけません。戦後苦勞をして生き抜いてきましたのに、年をとってからもまだ苦勞させられるのですか？消費税増税10%には絶対反対です。

○現役時代、給料の中から重い社会保険税を払ってきましたが、いざ厚生年金を受け取る立場になって“えっ、たったこれだけ”と落胆しています。これでは、あと20年位長生きしなくては、払った元が取り戻せないと（掲載してみたら）考えていますが、この低年金では、病気になったときの医療費が払えません。

○時代が異なるとはいえ、ずっと働き続けた私と生涯一度も就職したことのない義母と比べ、月額5万～6万も低いことが納得できない今日この頃です。個人の貯えを削っての暮らしは、先がみえず不安いっぱいです。

○私の母は認知症で老人ホームに入所しています。消費税増税と年金の引き下げで、毎月の負担額が2万円増え、毎月10万円以上、私が補填しています。結局、不足分は子どもの教育費を削るしかありません。高齢者にお金をかけるということは、子育て世代を支援することにもなります。総合的に考えて下さい。

○消費税増税の8%の4月から、毎日怒り心頭！！が今も続いています。生活に絶対必要な食料品、きゅうり1本買うのも考えてしまう毎日。さらに電気代、NHK、JRも何もかも上がって、下がるのは年金だけ。年金だけしか収入のないひとり暮らしの私は、いつまであと何年生きななければならないのか？少ない蓄えを計算してしまう心細い毎日です。

○年金は退職したら確実にもらえるというから就職してから、休むことなく払ってきたのに、どういうことですか？！国家的詐欺と言われても仕方ないぞ！！

○両親の暮らしが心配です。子どもたちは離れて生活しているので、何かあってもすぐ駆けつけられず、自分たちで何とかしてもらわないといけません。消費税増税もあり、食べていくことが精一杯の生活では余裕などありません。

○年金が引き下げられ、本当に必要なものしか買えなくなりました。今、元気な年金暮らしの人たちがこれでは、引きこもってしまいます。

○家族4人（義母・夫・本人・障害者の娘）。毎日の生活がギリギリで貯金を減らしての生活です。夫の週3日の勤務と私の年金・義母の年金（国民年金、年間60万～70万円）。週5日のディーサービスと娘（働けない）の生活を支えるのがやっとです。

○当年82歳の年金生活者です。老人は早く死ね！ということでしょうか？！年金が大幅

に下がり、毎月赤字続きです。補填が追いつかない苦しい生活の毎日です。もっと国民年金にやさしい思いやりのある政治をして下さい。また、戦争する国になることなど絶対反対です。

○年金は下がる一方、夫と合わせると何とか暮らしていただけますが、もともと年配者が増えると分かっている、どうして長期的な計画ができないのでしょうか？

○年金削減により障害基礎年金が950円、障害共済年金が950円減額となり、1900円の損失となりました。この額は私の半日分の生活費であり断じて承服できません。憲法25条の“健康で文化的な最低限の生活保障”のため、年金者本位、国民本位の政治を強く要求致します。

○毎年、あなたの年金は〇〇円になりました、と案内が来ますが、みるたびに減っており、見るのが怖いです。乏しい年金からこれでもかというくらい各種引き落としがあり、アルバイト生活を余儀なくされています。そのバイトも旗振りや掃除、介護等、高齢者にとってきつい仕事しかありません。食べていけるだけの年金を保障してください。

○支払うものは軒並み値上がりし、一方的に差し引かれ、年金支給は、どんどん引き下げられたのでは生活していきません。若者も生活苦にあえぎ、さきゆき、年金の保障も得られないのではまったく希望がありません。

○これ以上の年金引き下げはやめて下さい。節約に苦勞をして、生活費を切り詰めてやっと暮らしています。年間100万円の年金生活の多くの人の暮らしのことを考えて下さい。

○年金は私たち高齢者にとって命綱です。この年金をどうして毎年ひきさげるのでしょうか？憲法25条をきちんと責任を持って下さい。

○私の年金は月15万円です。この年金では生活できません。節約を重ね生活を切り詰めてようやく毎日の生活を送っています。こんな中で『マクロ経済スライド』などという訳が分からないもので年金を切り下げられてたまりません。年金の切り下げには断固として反対です。

○高齢者が最低での生活でもできる『最低保障年金制度』を創設して下さい。年金削減をやめ、物価・労働者の賃金にともなう引き上げを行うことを要求します。

○安倍首相、月々10万円の年金、20万円の年金で日々暮らしてみてください。国民の痛みの分からない人たちだ。政治は底辺の人々の暮らしを守るためにあるのです。

○私は現役世代です。私たち30代～40代が本当に年金給付を受けられるのか甚だ疑問です。私たちの世代が年金を受給する頃は、“息をひきとるまで働け！！とまるで奴隷のように酷使されるのですか？”

○夫は無年金者。11年は納めていたので、せめて納めた分だけでも返金して欲しいです。私の父も57歳で他界したので、年金はもらえず。そういうお金がたくさんあるはずなのに……腹立たしいです。

○年金制度は社会の基礎的なインフラです。安心できる年金制度は、生活保護、最低賃金制度とあわせて必要不可欠です。削減ではなく、充実を求めます。

○単身で民間アパート65,000円に暮らす64歳の女性です。昨年に続き、この6月も年金が下がりました。わずかな年金とパートでやっと生活を維持しています。仕事はいつまで雇ってもらえるのか、先の分からない状態です。働けなくなると唯一の収入源は年金です。これ以上下げないでください。

○コラ！！晋三！！いい加減にしろよ。自民党も公明党もそれらに靱手をしながらえさをほしがる狗のようにチンチンをする保守野党ども、いい加減にしろよ！！指をなめなめしか仕事のでえない役人ども、いい加減にしろよ！！最後は“窮鼠猫を囓む”ですぞ！！

○私は現在78歳。主人（82歳）と二人で生活していますが、二人とも身体の調子がだんだん老いてきて、医師への治療費もかさみ、これ以上の消費税増税や年金の引き下げはやめてください。助けてください。

○日々儉約に努めていますが、今年は大雪で大損害を蒙り、また白内障の手術も受けたので医療費もかかりました。消費税増税や火災保険料などの値上げも痛いです。貯金額が減っていくのに不安を覚えながら生活しています。

○日常生活で切り詰められることはすべてやっています。食器や野菜を洗った水は草花植木にもやり、風呂の水も全部使います。コンセントも抜き、節電も。サランラップは2回以上同じものを使います。こんな生活をしているのにもう我慢ができません。

○一人暮らしになって食べて行くのがやっとな。具合が悪くなっても医者にも行けない。ひどい仕打ちに、頭が爆発しそうです！！

○私の会社は社会保険を払っていなかった。病気で発覚し、お陰で低年金で受給時ギリギリの生活でしたが、次第に切り上げで生活が困難になっていった。お陰で今は生活保護です。せめて、年金で生活できるように戻してください。

○息子と二人暮らし。毎日の買い物には値段の安く良いものを探し歩くことが日課です。消費税増税後は本当に辛いです。10%への値上げは絶対反対です。

○私の年金開始は65歳ですが、60歳から64歳は無年金となり、65歳以後の支給も不安です。消費税増税分はすべて企業減税にまわってしまいました。国民のふところが豊かになる施策を求めます。

○高校卒業以来41年間働き続け、145,000円ほどの年金です。今は夫と2人の年金なので何とか生活できますが、一人になったら生活できません。年金から所得税、住民税、国保税、介護保険料を払い、残りの額で生活するなんて……。現役時代に多額の税金と社会保険料を払ってきたのです。政治は何のためにあるのですか？！

○私は30代です。どんどん減らされる年金、増える一方の医療費負担金、介護改悪に、

こんな国で将来暮らしていかれるだろうか……と、とても不安でたまりません。若者の正規雇用を増やし、誰もが安心して暮らせる国づくりにすすむべきです！！

○私たちがだまして安い給料からお金を吸い取る消費税や所得税を引き下げること。人殺しの軍事費はやめること。原発の再稼働も輸出もなしにすること。“弱きもの”はいつまでも弱くないことを知ること。

○最近、近所で食堂や小さな商店の閉店が相次いでいます。食費をけずり、医療費をけずり、欲しいものや買い物なども我慢して我慢して……。それでもやっとの生活をおくっている方がたくさんいます。このうえ、さらに命までも削らなくてならなくなるのでしょうか？！

○私は電力会社で定年まで勤めたものですが、妻は結婚後パート勤務であったこともあり、二人の年金だけでは大変です。私の退職金の半分を年金方式でもらえる期間もあとわずかです。安心して暮らせるようにしてください。

○今年10月、76歳になります。国民年金のみの生活で、今でも毎日の生活に頭を悩ませています。余命少ない人生、少しでも1日でも楽しい日が送れたらと思っているのにこれ以上の減額には我慢できません。

○最初から国民年金生活者です。これ以上下げられたら生活できません。あとに続く若者たちのことを考えてください。

○13万5000円程のわずかな年金しかもらっていないのに、金額がさらに下げられてしまうのは、本当に困ります。年金で普通に生活し、老後を過ごせるようにして下さい。

○年金の引き下げはやめてください。どんどん減っていっています。夫はガンの治療中で、抗がん剤はすごく高いです。

○私の住んでいる愛知県は大企業トヨタ関連の下請工場が多い。そのせいか、非正規雇用の若者や、長年日本に居住している外国人労働者も身近にいて、その方の『将来への不安』話を聞につけ、『最低保障年金制度』の確立は絶対に必要だ。

○万円札が1日～2日でなくなってしまう生活です。これ以上年金が減らされ、消費税が増税されると生活ができなくなります。

○私は国鉄・JRに通算37年間勤務し、JRの定年55歳で退職を余儀なくされた。当時の共済年金支給年齢は58歳のため、3カ年分の減額支給となった。終身、12%減額支給です。不合理是正とともに、上記項目を要望します。

○私たち夫婦二人で支給されている年金は、妻6、夫4の割合で、二人で月20万円そこそこです。今度の消費税増税で、食料品の便乗値上げが目立ちます。政府の目標の2%はとっくに突破しています。年金を物価に連動させてください。

○さらに経る年金、豆腐一丁でも、30円にするか、60円にするか買い物時に悩む生活

です。生活必需品にこれ以上消費税をかけないでください。

○何十年も働いてきましたが、パートが多く、年金も最低額です。これからも減額されたら、国保料、介護保険が支払えなくなるのでは、と心配です。

○私は年金だけで生活しています。その年金が下げられ続けて、この先どうなるか、不安は募るばかりです。戦争の恐怖に耐え、戦後の様々な苦痛に耐え、懸命に働いてきましたが、安倍政権の暴政には怒りが一杯です。

○夫は脳梗塞で6年間、自宅で老々介護をしています。年金が下がり、介護保険制度の改悪、消費税増税、これ以上上がったら生活できません。

○私は国民年金で、月額55,000円程度で、生活保護よりはるかに低額で、夫婦で110,000円程度です。どちらかが欠けると半分になり、とても生活は無理です。今の若者も掛け金の割に年金の低さから、また今後年金自体どう変わるのかの不安から、年金を掛けない人が多くなっていくと思う。

○50年間、まじめに夫婦で働いてきた。国民年金も満額払い続けた。生活のできない額の年金から、介護保険の値上げ、年金の減額、そして消費税増税。戦後復興の力となったわれわれは人生の最期は自殺しかないのでしょうか？

○15年間パートで働いてきました。わずかな賃金の中から、国民健康保険料金、国民年金を支払ってきました。少しでも生活が楽になれると考えて支払ってきたのに、どんどん下がっていく、どうしたらよいのか？

○もうすぐ75歳になろうとする独居老人です。買い物にいても計算しながら買うけど、レシートを見てびっくりすること。病気もあるので、薬も飲んでいます。年金の中から毎月決まった出費は出るし、年金をスライド式で下げるのは、絶対にやめてください。

○入院、退院、デーサービス、介護保険料の引き上げ、年金の引き下げ、75歳をすぎた年寄りが何を頼りに生きてゆくべきか？それとも年寄り早く死ねば良いと思いますか？

○70歳の半ばをすぎた年寄りの二人暮らし。とても大変です。歩けない病人をみて暮らす。夜中、急に体調を悪くし救急車を呼べば、市民病院は、痛いといってベッドの上でころがりまわっている病人に、『おわりました、タクシーを呼んで帰って下さい』と言われ、タクシーの夜間料金を支払い帰る。この心細さわかりますか？

○夫の遺族年金で暮らしています。30年間働き年金を支払ってきたのに、私の年金は支給停止。そのうえ、引き下げ、腹立たしい！！収入の大半が食費として消える、消費税増税はとても重い。今度大病したら、孤独死の選択しかない、お先真っ暗です。

○こんなにどんどん年金が減ってどうなるの？！しまいにナシにする積もりか！！医療費だけでも、二人で50万～70万かかり、息子の医療費も負担している。若者も先が見えない生活。消費税増税10%絶対反対。

○若い頃は一生懸命働いて税金を納めてきた。今は77歳。障害者の息子を抱えて毎日必死で生活しています。ここにきて、国保、介護保険、消費税増税と矢継ぎ早に値上げの話ばかりでも、今さら働くところもないし、年金に細々と暮らしている身にとってはあまりに辛い今日です。

○自営業者です。年金二人で生活保護費より低いとは、この国の政治はどうなっているのか？きちんと納税しているのに、その実感はない。国会議員の方たちは、安倍首相の暴走をとめて下さい。

○私は独居老人です。これ以上の年金削減はやめて下さい。1週間に1～2回は、スーパーに買い物に行きますが、消費税増税8%になってから、レジの支払いが多くなったのに、これでは生活が苦しくなるばかりです。消費税増税はやめて下さい。

○私は76歳の年金生活者です。私たちはこれ以上何をして生活を守って行けばよいのでしょうか？！私たちにも限度があります。

○安倍さん貴方は戦争を体験していただけないでしょう。韓国で敗戦を経験しました。他国での悔しい思い、帰国途中で多くの方が亡くなりました。軍人、警察は先に民衆を置き去りにして帰りました。戦争は絶対反対です。国民が安心して生活できる老後を過ごしたいものです。

○同一労働・同一賃金、男女平等、ほど遠い女性の働かせ方、賃金が低いと国民年金と変わらない額（長年働いてきたのに・・・）の年金が引き下げられ、その上、高い介護保険料です。年金下げないで！年いったら早く死ねというんでしょうか。食品等に消費税をかけないでください。ゼイタク品に消費税を！

○40年近く福祉分野で働き、今月65歳になります。年金事務所で年金額を聞いてびっくりしました。ワーキングプアの基準をこえることができません。福祉に人生の大半をそいできた我が生涯を国に裏切られたような気がしました。

○生活保護でも月初めに支給されるのに、私たちが長い間保険料をかけた老後の生活費“年金”は、4、5月分が6月15日と2ヶ月半も遅れて支払われるのはまったく理解できない。そのうえ、その年金を減らし続けているのは、許せない！！

○年金をきちんともらえるようにしてください。現在32歳です。将来が不安です。

○昨年からは年金生活に入りましたが、12月に引き下げられ、がっかりしているところに。4月にもまた下げられ、腹がたつたまりません！！これ以上下げられると生活していけない！！

○年金の受給年齢を引き上げ、保険料納付を延長、そのうえ年金の積立金を株式活用して利回りを高くするたくらみには反対します。これは公的年金の積立金が枯渇するという不安をあおり、株式への投資比率をあげていくという主張では、まったく失敗できない賭けです。安心して老後が送れる年金制度になるように強く望みます。

○諸事情によりやむをえず満額保険料を納めることができず、無年金状態です（家内）。大企業減税、消費税増税、物価上昇まるで振り込み詐欺のように思える。国民を苦しめることは国を滅ぼすに等しい。

○特にこの『最低保障年金額』に届いていないものをきちんと把握して、支給してください。月額1万余でも介護保険が差し引かれ、生きていけません。特に高齢者は生活保護も受けられず困っています。

○食べて寝るだけの生活ではなく、心もからだも育てるために映画をみたり、芝居をみたり、スポーツジムで運動して健康を守るためにも必要な年金を下げないでください。国の財政は、国民の平和な生活を守るために使ってください。

○年金でやっと生活しています。これ以上削減されると月1回のお楽しみもやめなくてはなりません。お友達にもはっきり理由を言えず、自分に言い聞かせて耐えるだけです。

○最近安倍首相の発言を聞いていると、“国民の生活と安全のために”が非常に多くなってきました。実情はその逆です。82歳を迎えて、ネベツネさんには申し訳ないが、70年購読してきた読売新聞を解約することにしました。

○70代、後期高齢者と呼ばれる夫婦二人暮らしの生活、日々苦しい生活に追われています。これ以上、年金削減が続けば、どう生活していけと言うのでしょうか？

○あれもこれも急激に負担が大きくなったことから、生活のやりくりに大変困っています。生活内容はそんなに早く落とせるものではありません。老後のわずかな蓄えを切り崩して食いつないでいます。

○厚生年金と企業年金の一本化はやめてください。看護師の仕事40年、身体はボロボロになりました。2つの年金のおかげで子どもの世話にもならずどうにか食べて年1回の旅行にも行けます。ささやかな私の今の生活を奪わないでください。

○わずかな年金でぎりぎりの生活をしている私たちの姿を少しでも見たり聞いたりされることがおありですか？生活保護よりもひどい状態に置かれている人がどれほどいられるか、弱いいじめは考え直してください。

○医療費も介護保険も上がりました。消費税増税8%で日常買い物が以前よりひとけた上がりました。すべて収入は年金だけです。支出はいくら節約しても増える一方。なのになぜわずかな年金を下げるんですか？年寄り早く死ねということですか？！

○若者もいつか高齢者といわれる年齢になっていきます。若者には非正規雇用ではなく、未来に希望が持てる働き方を、高齢者には安心して老いを楽しめる社会を政治によって保障されるようお願い致します。

○余分な収入なんてまったくない高齢者。買いたいものも手がでず、観たいものも足が遠のき、ガマンばかり強いられている生活です。楽しみのない高齢者に、これ以上どうしろと言うのですか。『早く死ね』と言わんばかりです。

○年金だけの生活者にとって、年金削減と消費税増税はとても厳しいものがあります。また、私は母子会員（寡婦）、子育て世代の母子会員にとって、子どもに思う存分食べさせることさえ大変です。せめて食品だけでも消費税をなくしてください。

○国民年金がひきさげられて大変苦労しています。妻は認知症でデイホームに通っており、費用が増えて大変です。

○保育士として働きながら、単身で70代半ばにさしかかるものです。地方公務員としてささやかな年金暮らしの中で、医療保険料など負担が高騰してきました。理不尽です。

○大工の仕事ですが、去年はほとんど仕事がなく、約100万円の減収でした。今年も少しづつバラバラで継続した仕事はありません。国民年金の保険料の支払いだけでも大変です。

○私は現役時代、民間の非鉄金属会社で日本経済発展のため、それなりの労働で寄与し、退職後は中山間地の環境保全のため、わずかではありますが山林田畑の整地を行ってきています。年金を削ることはその意欲を喪失させ、TPP と合わせ子どもへの継承に不安を禁じ得ません。年金削減中止を求めます。

○月9万円の年金受給者です。70歳までパートで月5万ほどの収入でした。仕事をやめた今、9万の生活です。生活保護を受けている人より低い収入です。娘がいて元気なので生活保護は受けていませんが……。年金は下がる、消費税増税では、生活できません。何とかしてください。

○後期高齢者の私たちを苦しめないで、本当のみんな幸せになる“美しい国づくり”を考えてください。私たちは戦争体験者でした。苦しい青春時代でした。集团的自衛権は絶対反対です。

○42年間一生懸命働いてきました。老後は安心して暮らせると信じてきた。ところが退職して年金支給額を知ったとき、そのあまりの少なさに愕然としましたが、それをまた削減されたのです。どうしても納得いかない。

○50代のものですが、国の年金制度にはますます不安を感じています。国民が安心して暮らせる年金制度を作ってください！！

○子育てが遅かったため、年金受給者になった今でも、子どもが大学に行っているため、仕送りをしています。これ以上、年金を下げられると、生活ができなくなります。

○私はこの2年間に3回、心臓の手術を受け、入退院を繰り返し、今も歩行が不自由で、通院もすべてタクシー利用の状況。医療費負担が増え続ける中で、年金削減は堪えます。

○私は、もうすぐ年金をもらえるところに来ました。しかし、受け取る額がだんだん低くなって、もし、65歳の支給開始年齢が伸びれば……。心配で不安になります。

○年金13万円で、家賃を払い水道・電気その他交際費もいるし、食費の節約しかありません。いまだ、現場で労働しています。何とか楽しい人生を過ごせるようにして下さい。

○私の年金は月平均106,558円。他の収入19,500円で合計126,058円。ここから後期高齢者医療保険料が月平均3,175円、介護保険、月平均5,300円を引くと、117,583円しか残りません。その上に、狭心症で通院中です。これ以上、年金を下げないで下さい。

○昨日、国保料を222,200円支払いました。年金から88,600円の介護保険の天引きです。社会福祉のどこにお金が使われていますか？99歳の母は、病院を転々とさせられています。もう！！許せません！！

○私は84歳です。今、静脈血栓、乳腺、胃栓腫等の治療のため3カ所の病院で治療を受けていますが、交通不便のため、1カ所の病院へのタクシー代は4000～7000円を必要とします。国民年金が124,366円で、介護保険など差し引いて、45,866円が控除後の振込額となっています。これでは病院に行くこともできません。

○毎日苦しい生活です。夫90歳、毎日おむつが8枚ほどいります。病院はタクシーで、その他の用事でもタクシーがなければ動けません。これ以上苦しめないで下さい。

○退職して2年目、年金はまだもらっていない。アルバイト的に勤めているが、収入は現職時の半分以下。持病があり、老年科でお世話になっている。子や孫にもまだ金がかかり、日々不安な生活。病院代、薬代が大出費だ。

○私たちは若い頃に戦争に行き、戦後の復興に尽くし、年をとったら、捨てられるのは合点がいかない。92歳の老人より

○この間、左乳房をガンで失い、その次に右股関節を手術し、さらに左股関節を手術し、病院と縁が切れません。どこへ行くにも、タクシーを使い思わぬ出費もあります。食費を切り詰めると今度は貧血になり、何とも情けない老人となりました。老人たちは皆頑張って大事な年金でやりくりしています。もうこれ以上、老人をいじめないで下さい。

○高齢者（80歳以上）になれば医療（特に手術など）に費用がかかります。年金削減、消費税増税はやめてください。

○大正生まれの高齢者です。足や腰の調子が悪く病院がよいが仕事のようになり、つらい日々を送っています。年金削減には絶対反対です。消費税増税も中止してください。

○90歳になります。体調が思わしくなく、病院の送迎車で通院が仕事です。年金削減は私のような老人には本当に困ります。やめてください。

○65歳になり定年が来て、多少なりとも節約すれば、愚痴もせず、近場の旅行でもできるかと思えばとんでもない。毎年下がる年金、いつ床にふせるかも知れない明日の我が身、重体ともなれば、息子の手を借りるかも知れないと思えば、息子は会社を辞める状態になれば。どうしたらいいんでしょうか？！増税は8%でやめてください。

○高齢化は祝福すべきで、これまでの社会貢献に対して評価されてしかるべきです。長生きをしてはいませんか？現役を退いてもさまざまところで社会活動をしている高齢者はたくさんいます。こうした高齢者の意欲をそごうとしているのが、年金削減ですよ。

○親の世話をしながら、少ない年金を補うためのパートの仕事をしています。65歳を超え、パートの仕事につくことも難しくなり、生活が成り立ちません。年金の増額を求めます。

○私たち低年金者にとってどんどん年金がさがることがどんなに痛手になっているか、お坊ちやま育ちの安倍首相殿には分からないでしょうネ。私は84歳高齢者です。葬式代も貯まりません。

○年金積立金で株を買うことだけはやめてください。リーマンショックのように、必ず暴落するものだ。年金制度自体の破綻も予想される。

○93歳です。おだやかに暮らしていきたい、ただそれだけです。少しばかり食べてあとは横になる毎日です。こんな私からも税金をとり、大企業には軽減するなんて、考えられません。

○年金定期便で、自分の年金予定額を知ってビックリしました。とても生活できません。年金削減はやめて下さい。

○主人が61歳で亡くなり、ひとり暮らしです。私も25年間、厚生年金を払っていますが、選択で主人の遺族年金をもらっています。長い間、高い年金を支払って、なんで主人の年金の6割しかもらえないのでしょうか？せめて、自分の年金金額と主人の遺族年金の半分は支給して欲しいです。

○ヨーロッパで実施している『最低保障年金制度』を作って欲しい。これがないのは、日本の恥ではないか？もっと国民のことを思う仕事をやって欲しい。

○現在85歳、あと3年か1年か？もう残存年数はわずかなものです。老人になって楽しみにしてきた年金は削減されました。今の世相は、大東亜戦争前の世相と重なります。

○一生懸命働いて、将来に備えて年金を納めてきたのに、“命綱”であるこの大切な年金を引き下げることになり、怒りを覚えます。今での戦後の日本を支えてきた高齢者なのですから、年金を引き上げて当然です。

○“100年安心の年金”との発言を聞いて、これは素晴らしいと思った。国民は大喜びでしたが、それからあと、年金は減るし、消費税増税で、私たちはアップアップしています。

○熊本市は国保税が一番高い。国保料を払えず、保険証を取り上げられる方が多い。そのため10割負担の方がいる。そのうえ、消費税増税では大変困る。

○一機82機のオスプレイを17機も買うという自民党・安倍政権は何を考えているのでしょうか？アメリカで売れなくなったオスプレイを日本は何で簡単に買うのか？

○恩給期間が17年あるため、恩給の27%、全年金の10%を切り下げられたことは、まったくひどいやり方だ。公立学校は国の人事院勧告に従って、民間給付の1年後追いでず。年金削減には反対です。

○いずれ皆高齢者になっていく。働けなくなった時に、年金でそれなりの生活ができるような社会でなければ安心して暮らせなければ、年金制度の意味はない。それを保障する『最低保障年金制度』は絶対に必要です。今の日本にそのお金がないわけではない。お金の使い方が間違っているだけだ。

○私の年金は障害年金で3級です。仕事ができなくなり50歳で退職しましたので多くありません。75歳の今も整骨院に通いながら、自宅にひとりで生活しています。介護保険料や国民健康保険料を差し引かれ、だんだん少なくなり困っています。これから先、入院でも、あるいは施設でも入ったら、生活できなくなります。

○私は太平洋戦争のなかで生まれ育ちました。戦中・戦後を生き抜いてきました。空襲や疎開も経験しました。戦争は人間が人間を殺すことであり、人類を破滅させることにもなります。あなたは、憲法99条の『憲法擁護義務違反』をしていると思います。ただちに、現在の戦争政策を打ち切り、首相を辞任することを求めます。

○私たちが骨身を削って積み立ててきた公的年金（約130兆円）を国債中心の従来の運用を見直して、リスクの大きい金融商品にも運用先を広げようとしています。大事な国民のお金をマネーゲームに投入することは断じて許せません。国を支えてきた高齢者を大事に処遇してください。

○年金収入だけで生活しているものにとって、受給額が毎年下げられることはガマンがならない。政府は高齢者の生活を保障せよ！！軍事費ではなく、国民生活に予算をまわせ！！

○私たちは日本の敗戦後に戦前の天皇制教育にだまされたことを知りました。日本の戦後の苦労を必死に生き抜き、日本の今日を作り上げてきました。自公政府がいま、年金を切り下げることは許すことのできない犯罪行為です。